

吉田市長就任あいさつ



竹原市長 吉田 基

失敗を恐れず チャレンジ

このたび多くのみなさんからのご支援をいただき、第6代竹原市長に就任いたしました。大変光栄に思うと同時に、みなさんから寄せいただいた大きな大きな期待を思うと、身の引き締まる思いでございます。

少子高齢・人口減少社会にどう向き合い、行政としてどのように対応していくか、これから取り組むべき課題は山積しており、「決意」を持って取

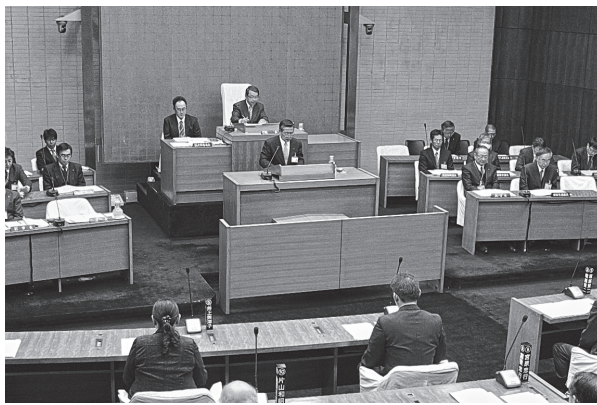
り組まなければならぬと考えております。

これらの課題を克服するため、一点目として、雇用の創出をはじめとした「人が集まる元気なまちづくり」に取り組みます。そして二点目は、医療・福祉の充実や都市基盤整備などの「安心・安全な住みよいまちづくり」に、三点目は、教育や生涯学習を推進することで、市民のみなさんに生きがいを感じていただき、子どもが夢や目標を持つ「ひとづくり」に力を入れてまいります。こうしたまちづくりを、市民のみなさんとともに知恵や力を出し合いながら、協働で取り組んでいきたいと考えております。

選挙を通じて「チャレンジ」ということを申し上げてきましたが、「チャレンジ」の精神をもとに、失敗を恐れることなく、

積極・迅速・果敢に課題に取り組んでいく所存でございます。

「竹原に生まれ、育ち、働いてよかった」と心から思える竹原市の実現のため、私自ら先頭に立ち、職員とともに全力を傾注し市政を推進してまいりますので、今後より一層のご支援、ご協力をお願いいたします。



所信表明をする吉田市長
(1月28日 臨時市議会)

小坂前市長が退任



3期12年にわたって市長を務めた、小坂政司前市長が1月13日の任期満了により退任しました。

1月10日に市役所玄関ホールで行われた退任式で小坂前市長は、「12年間多くの成果をみなさんと一緒に上げてこられたのも、住民や各種団体のみなさんと良好なパートナーシップを結ぶことができたおかげです。誇れる郷土竹原市を、力強く全国に発信し、今後さらに職員一丸となつて発展させていきたいと思います。」と感謝と応援の言葉を送りました。職員などに拍手で見送られ、市役所を後にしました。

新市議会議員決まる

12月23日付けで、欠員が生じていた市議会議員に、堀越賢二さんと川本円さんが当選しました。



川本 円さん



堀越 賢二さん

問い合わせ
選挙管理委員会事務局
☎ 22-17764

インフルエンザが流行しています

インフルエンザの感染予防と流行拡大防止に取り組みましょう。

- ①外から帰ったときは、すぐに流水と石けんで手を洗い、うがいをしましょう。手は、洗い残しが多い指先、親指の付け根や手首などを入念に洗いましょう。
- ②咳エチケットを守りましょう。咳、くしゃみが出たら、不織布製のマスクを着用しましょう。鼻水、たんなどを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。
- ④室内は加湿器などで適度な湿度（50～60%）を保ちましょう。
- ②睡眠をしっかりと、バランスの取れた食事を心がけ、体力をつけましょう。

問い合わせ 保健センター ☎ 22-7157

祝 全国大会出場

（敬称略・順不同）

次の2人が厳しい予選を突破し、全国大会に出場されます。今後の更なる活躍を期待しています。

第29回全日本年齢別ボウリング選手権大会（2月14日～16日 岐阜県瑞穂市）
松田 弘之（港町）

第65回全国高等学校相撲選抜大会（3月15日～16日 高知県高知市）
中尾 英貴（竹原高等学校）

市では、県大会規模の予選会を経て全国大会に出場する人に助成金交付制度を設けています。

問い合わせ 文化生涯学習室 ☎ 22-7757



交通安全ポスター
県知事賞受賞

倉永拓実くん（東野小学校1年）の交通安全ポスターが、「第62回交通安全ポスター・作文コンクール」の交通安全ポスター部門で、最優秀賞の県知事賞を受賞しました。今後このポスターは、県内の交通安全の啓発に活用されます。



和太鼓フェスティバル
特別賞受賞

仁賀小学校が、12月22日、府中市文化センター（府中市府川町）で行われた「けんみん文化祭ひろしま'13 和太鼓フェスティバル」において、特別賞を受賞しました。10人の息が合った力強い太鼓で、観客を魅了しました。



瑞宝双光章を受章

金森光明さん（本町）が、約40年間、郵政事務官として勤められたことにより、瑞宝双光章を受章されました。社会の人々に助けられたことへの感謝の気持ちを抱き、叙勲に恥じない生き方をと決意されています。